

## 阪堺線の必要性・価値

観 点	必 要 性 ・ 価 値 等
交通機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通勤通学、買い物、レジャー等で利用するアクセス機関として重要である。</li> <li>・ 路面電車であり、特に大道筋沿線は停留場間隔も短いため、沿線施設へのアクセス性は鉄道よりも高い。</li> <li>・ 浜寺公園や大道筋沿線などへのアクセス機関として重要である。</li> <li>・ 阪堺線沿線から天王寺へのアクセスは、鉄道利用よりも時間は要するが、乗換の必要がなく運賃も安い。</li> <li>・ 休日は市内移動よりも市外移動の方が多いと思われる。</li> </ul>
商業・業務活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大道筋沿線には業務系の企業が多く、通勤や業務活動等でのアクセス機関として利用されている。</li> <li>・ シマノやクボタ、臨海部の工場への通勤アクセスとしても利用されている。</li> </ul>
観光客誘致	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大道筋沿線は観光資源が豊富であるため、観光施設等との連携により、市内外の観光客誘致に効果を発揮できる。</li> </ul>
教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 沿線小学校等では阪堺線や地元地域に関する授業もあり、堺の歴史を知る上でも重要である。</li> <li>・ 公共交通機関の利用を通じ、社会的マナーを身につけることができる。</li> </ul>
堺のイメージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 路面電車はまちのシンボルとなり、堺市を対外的に印象付けることができる。</li> </ul>
環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境負荷が小さい。</li> <li>・ エネルギー消費が小さい。</li> </ul>
高齢社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車両や停留場などの施設をバリアフリー化することで、高齢社会に最適な乗り物となる。</li> </ul>